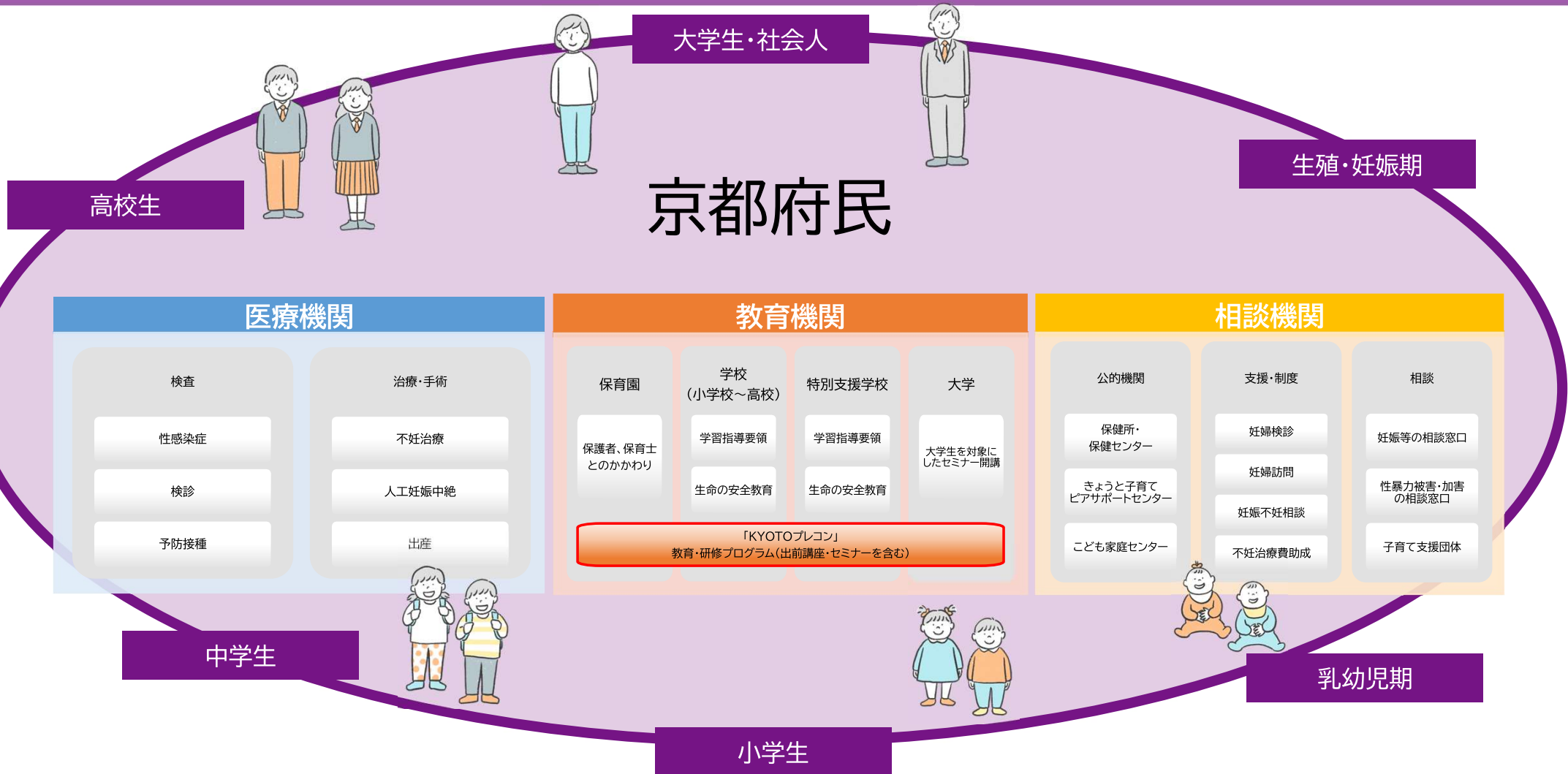


「京都プレコン」グランドデザイン(案)

事業目的: 予期せぬ妊娠を防ぎ、望む妊娠を叶え、子育て環境日本一を目指す



京都府プレコンセプションケア推進事業 教育プログラム内容（案）

		幼児～小学校低学年	小学校高学年	中学生	高校生	大学生、社会人
第1段階	ライフスタイル、選択のための基礎理解	第1段階（3，4歳児） 人権、ジェンダーの理解	第1段階（小学4年生） 人権、ジェンダーの理解	第1段階（中学1年生） 人権、ジェンダーの理解、生命の誕生	第1段階（高校1年生） 人権、ジェンダーの理解、生命の誕生	第1段階 人権、ジェンダーの理解、生命の誕生
		<p>■人権とは何か</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権の定義 誰にでも人権はあるということを知る <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 誰にでも人権はある 人権の内容を知る 	<p>■人権について理解を深める</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権はすべての人に適用されることを知る 具体的にどのような権利があるのか知る <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> すべての人に人権があること 人権の中身 子どもの権利？ 	<p>■ジェンダーの規範について理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> 男らしさ、女らしさは？→ステレオタイプが与える影響を知る ジェンダー規範が与える悪影響を知る <p>■ジェンダーバイアス</p> <ul style="list-style-type: none"> ジェンダーバイアス・ジェンダー平等とは <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 女らしさ、男らしさとは ジェンダーステレオタイプの影響・アンコンシャスバイアスと、ライフプランの選択の影響 性の多様性、LGBTQ+ 	<p>■ジェンダーの偏見をなくするために</p> <ul style="list-style-type: none"> LGBTQ+について知る ジェンダーの偏見をなくしていくためにはどうすれば良いか知る <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> そもそも「性」とは 染色体の性、戸籍の性、性的指向・性自認（LGBTQ+） 社会生活上の性（ジェンダーバイアス・アンコンシャスバイアス） 	*高校生プログラムと同内容を想定
		<p>■ジェンダーの違いについて理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ジェンダーと生物学的性について理解する <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ジェンダーバイアスを問う（例：女の子はピンク、男の子はブルー） からだの性と、なりたい性（ふるまいの性）は異なることもある 好きになる性もいろいろ 	<p>■ジェンダーについて知る</p> <ul style="list-style-type: none"> 多くの要因（社会規範、文化的規範、宗教的信念など）がジェンダー役割に影響を与えることを知る ジェンダーアイデンティティが生物学的性と一致しない場合があることを知る <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 男らしさ、女らしさの経験 職業などの選択とジェンダーのかかわりの認識 性の多様性 	<p>■性と生殖の権利について知る</p> <ul style="list-style-type: none"> 性と生殖についての権利を知り、それらがすべての人にあることを認識する <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 受精・妊娠から出産までの科学的な過程（月経・射精） 月経・射精 すべての人に産む産まない選択の権利がある 	<p>■性と生殖を侵害する権利について知る</p> <ul style="list-style-type: none"> どういったことが性と生殖についての権利を侵害するのを知る それらを排除し、どのように性と生殖についての権利を推進していくのを知る <p>■セクシュアリティは幸福を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> セクシュアリティは人間の自然な一部であり、幸福を高めることを認識する <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会生活上の性（ジェンダーバイアス・アンコンシャスバイアス） 産む・産まないの選択 	
				<p>■ライフサイクルと性</p> <ul style="list-style-type: none"> ライフサイクルを通して、男女の性と生殖について知る <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 受精・妊娠から出産までの科学的な過程（月経・射精も含む） 受精に至る過程（性交）について（科学的な解説）動画2 妊娠による生活への影響 		
第2段階	からだの権利を通して、相手と自分の	第2段階（5，6歳児、小学1年生） からだの権利、意思決定、暴力の仕組み	第2段階（小学5年生） からだの権利、意思決定、暴力の仕組み	第2段階（中学2年生） からだの権利、性的意思決定、暴力の構造的理解	第2段階（高校2年生） からだの権利、性的意思決定、暴力の構造的理解	第2段階 からだの権利、性的意思決定、暴力の構造的理解
		<p>■からだの権利について</p> <ul style="list-style-type: none"> プライベートゾーンとは からだの権利とは <p>■自分のからだと他者と親しい関係になるということ</p> <ul style="list-style-type: none"> 身体的なよろこびや興奮は人間の自然な感情であることを知る <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分のからだを大切にする 自分のからだは自分で決める プライベートゾーン セルフプレジャー ふれあいの心地よさについて知る 	<p>■自分のからだを自分で決める権利</p> <ul style="list-style-type: none"> 望まない性的な扱われ方とは何か、望まない扱われ方は権利の侵害であるということを知り理解する <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分のからだを大切にする 自分のからだは自分で決める プライベートパーツ 	<p>■性的虐待、セクハラ、いじめは人権侵害だということを知る</p> <ul style="list-style-type: none"> 性的虐待、セクハラ、いじめはすべて人権侵害だということを知る 性的虐待、セクハラ、いじめを受けた場合、どこに支援を求めるかを知る <p>■ジェンダー規範と社会規範</p> <ul style="list-style-type: none"> ジェンダー規範と社会規範とは何か いじめや暴力などにあっている人がいる場合は声を上げることができる <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 性と人権について 暴力の構造について 性的虐待、セクハラなどのハラスメントなどの人権侵害の認識 声を上げる権利（NOという権利） 	<p>■境界と同意について</p> <ul style="list-style-type: none"> 性的同意において大切なことを知る事ができる <p>■誰もが大事にされるべき尊厳を持っていることを知る</p> <ul style="list-style-type: none"> 暴力を減らすための取り組みとは 暴力を受けた際に声を上げる重要性 <p>■ジェンダー不平等が及ぼすリスクとは</p> <ul style="list-style-type: none"> ジェンダー不平等により、性的行動や強制、暴力などのリスクに影響を及ぼす可能性がある 性的強制や虐待、ジェンダーに基づく暴力に直面した場合、サポートにアクセスできることを知る <p>■性的同意とは？</p> <ul style="list-style-type: none"> 同意のある安全なセックスとは 避妊などについて知る <p>→指導内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 境界と同意 恋愛とデートDV 性的虐待・暴力の構造 性的同意 相談先 	*高校生プログラムと同内容を想定

第2段階	からだの権利を通して、相手と自分の関係を考える	<p>第2段階（5，6歳児、小学1年生） からだの権利、意思決定、暴力の仕組み</p> <p>■意思決定とは ・置もが意思決定をできる存在だということを知る ・意思決定をする場合に周囲の援助してくれども知る</p> <p>■仲間からの影響について ・仲間からの同調圧力などピアプレッシャーについて知る</p> <p>■ジェンダー平等とは ・ジェンダーに関わらず、他者の人権を尊重することが重要であることを理解する</p> <p>→指導内容の例 ・自分のやりたいことは自分で決める権利がある ・ピアプレッシャーが意思決定に影響する ・ジェンダーバイアスが意思決定に影響する ・意思決定はおとなが助けてくれる</p>	<p>第2段階（小学5年生） からだの権利、意思決定、暴力の仕組み</p> <p>■意思決定の主なステップ ・意思決定の主なステップについて知る ・意思決定に影響してくるものについて知る</p> <p>■仲間からの影響とは ・仲間からの同調圧力などピアプレッシャーについての影響を知る ・やりたくないことははっきりと伝えることができるようにする</p> <p>■ジェンダーのステレオタイプとは ・ジェンダーに関するステレオタイプ、バイアスとは ・それらの不平等をなくしていくために</p> <p>→指導内容の例 ・自分のからだ・意思は自分で決めていい ・意思決定の影響を知る（ピアプレッシャー、ジェンダーステレオタイプ）</p>	<p>第2段階（中学2年生） からだの権利、性的意思決定、暴力の構造的理解</p> <p>■性的な感情とは ・性的な感情や想像、欲望は自然なものであり、恥ずべきものではなく、生涯を通じて起こること ・性的な感情や想像、欲望に関連した感情を上手く扱う方法を知る</p> <p>■性的行動の意思決定とは ・性にかかわる意思決定に影響する感情を知る ・性的行動に関する意思決定を行った後に起こる結果について理解する</p> <p>■質の高い情報やサービスにアクセスするために ・有事の際にどこにアクセスすべきか知っておく</p> <p>■自分と他人に責任を持つようになることを知る ・成長に伴い、自分や他者に対する新たな責任を認識する ・思春期とは何かを知る</p> <p>→指導内容の例 ・自分の性との付き合い方を知る（セルフプレジャー） ・性交と妊娠のつながりを認識する *第1段階の復習 ・相談先を知る</p>	<p>第2段階（高校2年生） からだの権利、性的意思決定、暴力の構造的理解</p> <p>■性的な感情とは ・性的な感情や想像、欲望は自然なものであり、恥ずべきものではなく、生涯を通じて起こること ・性的な感情や想像、欲望に関連した感情を上手く扱う方法を知る</p> <p>■性的な意思決定について ・性的行動についての合理的な判断ができるようにする</p> <p>■性にかかわる意思決定の結果について ・性的同意年齢、避妊具や性感染症およびHIVの状況、同性間の性的行動を含む健康に関するサービスへのアクセスについて知る ・性的行動について責任ある意思決定とは</p> <p>→指導内容の例 ・セルフプレジャー ・避妊の必要性と方法 ・コンドームやピルの使用方法（医学的解説）動画3 ・人工妊娠中絶 ・中絶の知識（法律、時期、方法など）動画4</p>	<p>第2段階 からだの権利、性的意思決定、暴力の構造的理解</p> <p>*高校生プログラムと同内容を想定</p>
		<p>■暴力について ・親同士や恋愛関係にある人たちの間でも暴力はいけないということを理解する ・暴力を目にした場合、どこに支援を求めるべきか知る</p> <p>→指導内容の例 ・暴力とは何か（身体的暴力、ことばの暴力） ・暴力が意思決定に影響することもある ・相談先を知る</p>	<p>■性的虐待、セクハラ、いじめについて知る ・性的虐待、セクハラ、いじめの例について知る ・性的虐待、セクハラ、いじめを受けた場合、どこに支援を求めるかを知る</p> <p>■虐待・嫌がらせ・いじめがあった場合 ・問題があった場合にどういったところに援助を求めるべきなのかを知る</p> <p>→指導内容の例 ・暴力とは何か ・性的虐待、ハラセメント、いじめ ・相談先</p>	<p>■ジェンダーの規範について理解する ・男らしさ、女らしさとは？ステレオタイプが与える影響を知る ・ジェンダー規範が与える悪影響を知る</p> <p>■ジェンダーバイアス ・ジェンダーバイアス・ジェンダー平等とは</p> <p>→指導内容の例 ・女らしさ、男らしさとは ・ジェンダーステレオタイプの影響・アンコンシャスバイアスと、ライフプランの選択の影響 ・性の多様性、LGBTQ+</p>	<p>■性的関係や健康問題に関する課題に直面した際の支援先を知る ・家族がお互いを尊重しながら支えあうことで、困難を乗り越えることができる ・性的関係や健康問題に直面した場合、家族やそのほか相談機関・支援システムがあることを知る</p> <p>→指導内容の例 ・具体的な相談先を知る</p>	
第3段階	ライフデザインに必要な意思決定、プレコンセプションケア	<p>第3段階（小学2，3年生） 生命の誕生、ライフスタイルの選択、プレコンセプションケア</p> <p>■子どもがどのようにして誕生するのかプロセスを知る ・卵子と精子が結合し、子宮に着床することで妊娠が始まることを認識する ・すべての子どもが生まれ、ケアされ、愛されるべきであることを説明する ・すべてのカップルが子どもを持つわけではないことを認識する</p> <p>→指導内容の例 ・受精～妊娠までの仕組み ・妊娠、出産の仕組み</p>	<p>第3段階（小学6年生） 生命の誕生、ライフスタイルの選択、プレコンセプションケア</p> <p>■性の健康と生殖 ・性の健康について知る ・生殖に関わるからだの部分について知る ・月経と射精について</p> <p>→指導内容の例 ・思春期のこころからだの発達 ・月経・射精</p>	<p>第3段階（中学3年生） 恋愛関係、性的意思決定、ライフスタイルの選択、プレコンセプションケア</p> <p>■恋愛関係について知る ・恋愛関係において、ジェンダー規範、ステレオタイプなどで与える影響があることを知る ・人間関係における力の平等に問題意識を持つ</p> <p>→指導内容の例 ・恋愛とデートDV（ジェンダー規範と恋愛） ・デートDVの構造 ・暴力をうまない、いい関係性づくり</p>	<p>第3段階（高校3年生） 性的意思決定、ライフスタイルの選択、プレコンセプションケア</p> <p>■子どもを持つ持たないの選択ができることを知る ・子どもを持つ、持たないを選択することができる ・子ども持つかどうか、理由や時期について検討することができる</p> <p>■避妊について ・避妊具について知る ・性的行為について ・性的行動に伴うリスクを最小限に抑え、ライフプランを実現するための選択肢があることを認識する</p> <p>→指導内容の例 ・妊娠・出産とライフデザイン ・産む産まないの選択肢がある ・避妊の方法を知る</p>	<p>*高校生プログラムと同内容を想定</p>
		<p>■適切な行動とは？ ・「いいタッチ」と「悪いタッチ」とは ・キス、ハグ、ふれあいを含むさまざまな方法で、時には性的行為を通して、愛情や思いやりを示すことができる</p> <p>→指導内容の例 ・ふれあいの性 キスやハグ、ふれあいを含む ・安心できるタッチと、そうでないタッチがある ・そうでないタッチをされたときの対処法（NO、助けを求める）</p>	<p>■妊娠をするために ・生殖について理解する ・月経周期について知る ・妊娠の兆候から発育段階について知る</p> <p>■性的行為とは ・セックスや人間関係に関連した決定が、自分の将来設計にどのような影響を与えるかを考える</p> <p>■妊娠の特徴、避妊の方法について理解する ・妊娠の兆候を知る ・低年齢での結婚、妊娠、出産は健康面や社会面でネガティブな結果となる可能性がある ・予期せぬ妊娠を防ぐために現代的避妊法やコンドームなど避妊具の正しい使い方を知る</p> <p>→指導内容の例 ・受精・妊娠の科学的仕組み ・胎児の発育～出産 ・性行為が妊娠につながる可能性があることへの理解 ・低年齢での妊娠の影響 ・予期せぬ妊娠を防ぐための具体的方法（避妊、そもそもセックスをするかどうかを考慮する）</p>	<p>■妊娠について ・ホルモンの関係など、妊娠について知る</p> <p>■避妊法・避妊具について理解を深める ・予期せぬ妊娠を防ぐための効果的な方法とその効果 ・緊急避妊薬、避妊具について ・若すぎる出産、間隔の短すぎる出産の健康上のリスクについて知る</p> <p>■生殖機能と性的感情 ・予期せぬ妊娠を防ぎ、望まぬ妊娠を叶えるためには</p> <p>→指導内容の例 ・妊娠について（性交すると妊娠の可能性はある） ・避妊具の使い方、避妊の方法 ・妊娠してしまった時の対処について（産む産まないの選択、人工妊娠中絶） ・人工妊娠中絶（期限、リスク、費用等）</p>	<p>■不妊とは ・不妊とは ・不妊治療にはどういったことがあるのか ・今からできることはあるのか</p> <p>■性感染症について ・予期せぬ妊娠や性感染症の予防に不可欠なリスク低減方策を分析する ・出産時や、性的虐待、無防備なセックスによってすでにHIVを含む性感染症に感染している場合は、他者への感染を減らすための方策を含む</p> <p>→指導内容の例 ○妊娠に影響を与える要素 （男性）男性不妊、射精障害、喫煙、性感染症 動画5 （女性）月経痛（子宮内膜症）、無月経、やせ、性感染症 動画6 ⇒ワクチン接種、検査、性感染症予防（コンドーム装着演習） ○望ましい生活習慣</p>	
		<p>■ライフサイクルと性 ・ライフサイクルを通して、男女の性と生殖について知る</p> <p>■不妊とは ・不妊とは ・不妊治療にはどういったことがあるのか ・今からできることはあるのか</p> <p>→指導内容の例 ・妊娠するには時期がある（身体的な成熟） ・妊娠をする、しないことを選択できる ・不妊・不育という状況もある ・いまから気を付けておくべきこと</p>	<p>■家族のひとり一人の役割を通して権利と責任を理解する ・家族の中ではジェンダー平等である ・家族が子どもの意思決定をサポートしてくれる存在であることを知る</p> <p>■結婚、子育てについて理解する ・結婚、子育てについて知る ・結婚について選択できることを知る</p> <p>→指導内容の例 ・家族の在り方 ・結婚・子育ては選択できる ・ライフプランを設計してみる</p>		<p>■妊娠・出産にかかわる具体的な指導を追加</p> <p>→指導内容の例 ・妊娠に必要な具体的な内容（食事、栄養面、健康面）での具体的な内容 ・プレコンセプションケアの実施 ・相談機関・支援制度を知る</p>	

京都府プレコンセプションケア推進事業 高校生版 教育プログラム内容（案）

第1段階（高校1年生）

●本段階で習得すること：ライフスタイル選択のための基礎理解（人権、ジェンダー）

●主に扱う内容：人権、ジェンダーの理解、生命の誕生

●第1段階の教育目標と指導内容の例

①ジェンダーの偏見をなくしていくために

- ・LGBTQ+について知る
- ・ジェンダーの偏見をなくしていくためにはどうすれば良いか知る

➡指導内容の例

- ・そもそも「性」とは
- ・染色体の性、戸籍の性、性的指向・性自認（LGBTQ+）
- ・社会生活上の性（ジェンダーバイアス・アンコンシャスバイアス）

②-1 性と生殖を侵害する権利について知る

- ・どういったことが性と生殖についての権利を侵害するのかを知る
- ・それらを排除し、どのように性と生殖についての権利を推進していくのかを知る

②-2 セクシュアリティは幸福を高める

- ・セクシュアリティは人間の自然な一部であり、幸福を高めることを認識する

➡指導内容の例

- ・社会生活上の性（ジェンダーバイアス・アンコンシャスバイアス）
- ・産む・産まないの選択

③ライフサイクルと性

- ・ライフサイクルを通して、男女の性と生殖について知る

➡指導内容の例

- ・受精・妊娠から出産までの科学的な過程（月経・射精も含む）
- ・受精に至る過程（性交）について（科学的な解説） 動画2
- ・妊娠による生活への影響

第2段階（高校2年生）

●本段階で習得すること：からだの権利を通して、相手と自分の関係を考える

●主に扱う内容：からだの権利、性的意思決定、暴力の構造的理解

●第2段階の教育目標と指導内容の例

①-1 境界と同意について

- ・性的同意において大切なことを知ることができる

①-2 誰もが大事にされるべき尊厳を持っていることを知る

- ・暴力を減らすための取り組みとは
- ・暴力を受けた際に声を上げる重要性

①-3 ジェンダー不平等が及ぼすリスクとは

- ・ジェンダー不平等により、性的行動や強制、暴力などのリスクに影響を及ぼす可能性がある
- ・性的強制や虐待、ジェンダーに基づく暴力に直面した場合、サポートにアクセスできることを知る

①-4 性的同意とは？

- ・同意のある安全なセックスとは
- 避妊などについて知る

➡指導内容の例

- ・境界と同意
- ・恋愛とデートDV
- ・性被害・暴力の構造
- ・性的同意
- ・相談先

②-1 性的な感情とは

- ・性的な感情や想像、欲望は自然なものであり、恥ずべきものではなく、生涯を通じて起こること
- ・性的な感情や想像、欲望に関連した感情を上手く扱う方法を知る

②-2 性的な意思決定について

- ・性的行動についての合理的な判断ができるようにする

②-3 性にかかわる意思決定の結果について

- ・性的同意年齢、避妊具や性感染症およびHIVの状況、同性間の性的行動を含む健康に関するサービスへのアクセスについて知る
- ・性的行動について責任ある意思決定とは

➡指導内容の例

- ・セルフプレジャー

- ・ 避妊の必要性と方法
- ・ コンドームやピルの使用方法（医学的解説） 動画 3
- ・ 人工妊娠中絶
- ・ 中絶の知識（法律、時期、方法など） 動画 4

③性的関係や健康問題に関する課題に直面した際の支援先を知る

- ・ 家族がお互いを尊重しながら支えあうことで、困難を乗り越えることができる
- ・ 性的関係や健康問題に直面した場合、家族やそのほか相談機関・支援システムがあることを知る

➡指導内容の例

- ・ 具体的な相談先を知る

第3段階（高校3年生）

●本段階で習得すること：ライフデザインに必要な意思決定、プレコンセプションケア

●主に扱う内容：性的意思決定、ライフスタイルの選択、プレコンセプションケア

●第3段階の教育目標と指導内容の例

①-1 子どもを持つ持たないの選択ができることを知る

- ・子どもを持つ、持たないを選択することができる
- ・子ども持つかどうか、理由や時期について検討することができる

①-2 避妊について

- ・避妊具について知る
- ・性的行為について
- ・性的行動に伴うリスクを最小限に抑え、ライフプランを実現するための選択肢があることを認識する

➡指導内容の例

- ・妊娠・出産とライフデザイン
- ・産む産まないの選択肢がある
- ・避妊の方法を知る

②-1 不妊とは

- ・不妊とは
- ・不妊治療にはどういったことがあるのか
- ・今からできることはあるのか

②-2 性感染症について

- ・予期せぬ妊娠や性感染症の予防に不可欠なリスク低減方策を分析する
- ・出産時や、性的虐待、無防備なセックスによってすでにHIVを含む性感染症に感染している場合は、他者への感染を減らすための方策を含む

➡指導内容の例

○妊娠に影響を与える要素

（男性）男性不妊、射精障害、喫煙、性感染症 動画5

（女性）月経痛（子宮内膜症）、無月経、やせ、性感染症 動画6

⇒ワクチン接種、検査、性感染症予防（コンドーム装着演習）

○望ましい生活習慣

議題1 全世代プレコンセプションケアについて

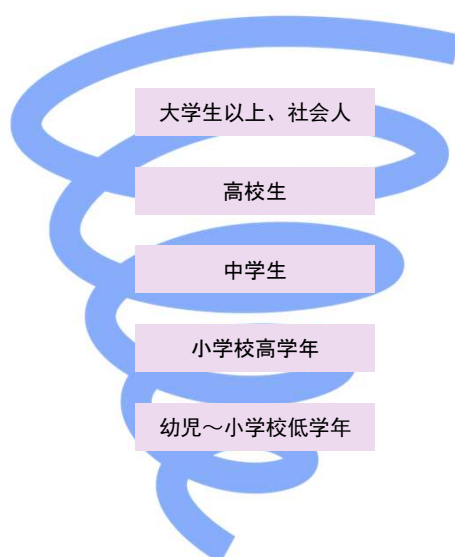
より効果的な事業の推進をはかるために、

- ①発達段階に応じた項目の設定
- ②繰り返し学ぶこと

を主眼に構成をしています

1

①発達段階に応じた項目の設定

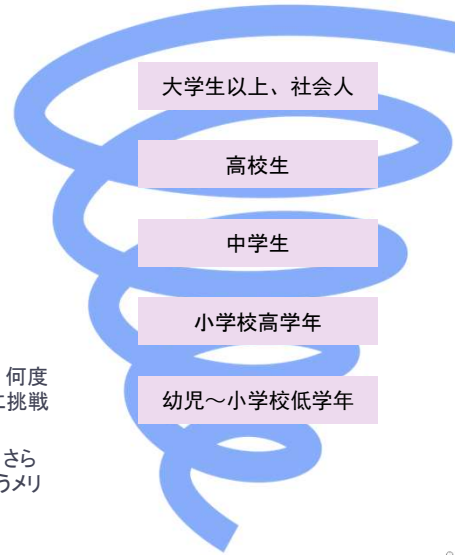


2

②繰り返し学ぶこと



- 発達や学年の段階に応じたスパイラル学習とは、何度も繰り返し勉強することで、少しずつ難しい内容に挑戦する学習方法です。
- 同じ内容を何度も勉強することで覚えやすくなり、さらに少しずつ難しくしていくことで理解が深まるというメリットがあります。



3

議題1 全世代プレコンセプションケアについて

① 教育・研修プログラムの作成に当たっては、以下の内容を踏まえてはどうか。

- ・これまで京都府の委託を受けて、医師会・助産師会が実践してきた出前授業の内容
- ・国際セクシュアリティ教育ガイダンスの内容
- ・性に関する学習指導要領の内容(生命の安全教育を含む)

② 幼児期から、プレコンセプションケアを推進する必要性は何か

③ どういう年齢区分にしていくか、また段階をどのようにおいていくか

④ 高校生向けの実施内容と、それ以外の層(幼児期～社会人)への実施内容と違う点は何か

4

議題1 全世代プレコンセプションケアについて

- ⑤ 学校以外にアプローチする必要はないか(家庭など)
- ⑥ 「京都プレコン」グランドデザイン(資料7)について内容はどうか
→第1回運営委員会+第2回運営委員会で具体的に議論していきたい
- ⑦ 面と向かって誰かに相談するのが難しい内容も含まれるところ、
どのようなツールを活用するのが効果的か(SNS? 電話?)

5

議題2 高校生の教育プログラムについて

- 98%の生徒が高校に進学している
(大学進学となると70%まで下がる)
→多くの生徒にプレコンセプションケアを知ってもらうチャンス
- 予期せぬ妊娠を防ぎ、望む妊娠を叶えていくためにライフプランを
考えられるように調整

6

議題2 高校生の教育プログラムについて

- ① 時限数を指定するか否か、指定する場合は何時間のプログラムにするか
- ② 提案した教育プログラムについて内容と順番についてはどうか

7

今後のスケジュール

第2回:7月上旬予定 ➡ 骨子(案)の提案

第3回:10月上旬予定 ➡ 具体的中身の提案

※10月頃、モデル校による教育プログラム試験実施予定
➡モデル実施の中で、教員や生徒の声を聞き、それらを踏まえて最終案を作成

第4回:2025年2月上旬予定 ➡ 最終案の提案

8